

「拍手でエールを送る」

今日から、後期のスタートです。何事にも初めが大切です。今日からも、皆さん、明るく前向きに学校生活をすごしていきましょう。

さて、皆さんにとって最近の話題やニュースなどで興味があること、気になっていることって何でしょうか。新聞やネットでは東京都の築地の移転問題とか、芸能人の出来事とかいろいろありますが、校長先生が気になったことは、プロ野球の話題です。野球にあまり興味のない人もいるかも知れませんが、今年は広島カープと北海道日本ハムファイターズが優勝しました。特に、日本ハムには大谷選手という若きヒーローを中心にして大逆転して優勝したのです。私は大阪人なので阪神ファンなのですが、この北海道日本ハムファイターズというチームにも関心があります。そして、このチームに関して、あることがとても素敵だと思ったので今日は紹介したいと思います。

それが、この「拍手でエールを送る」なのです。

野球だけでなく、スポーツの場面ではチャンスになった時に、太鼓やトランペットで応援するのはこのチームでも当たり前なのですが、この北海道日本ハムファイターズのファンは選手がピンチになった時に、頑張れという思いをこめて「拍手でエールを送る」のです。野球を知っている人であればわかると思いますが、ピッチャーがピンチになった時、つまりカウントがスリーボールになったときに、自然発生的に球場全体に拍手が起こっているのです。こうしてピッチャーを励ましているのです。以前、テレビで見たときに、ほんとうに拍手をしていました。へーと思い感心しました。こんな温かいファンがいるからこそ、選手たちは頑張っ、そして優勝したのだとも思っています。

これを見たときから、少し北海道日本ハムファイターズというチームと北海道に興味を持つようになりました。皆さんも今度テレビなどで見てください。そして、今年の3年生が修学旅行では北海道へ行くのも何かの縁かもしれませんね。きっと北海道の千歳空港にも、頑張れ北海道日本ハムファイターズというポスターとかがあることでしょう。

ピンチになった時に励ますために「エールを送る」。素敵なことですよ。皆さんもちょっとした気持ちで、いろんな場面で真似できることでしょう。学校生活の中で、友だちやクラスメイトがピンチになったとき、不安になっている時に、助ける気持ちを伝える。エールを送る。そんな素敵な雰囲気がある学校にしたいと思っています。

「エールを送る」

皆さんならできると思います。これからも、仲間と助け合い、高めあいながら学校生活を過ごし、成長していくことを期待しています。